

基本計画策定に係るパブリックコメントの結果について  
(総務部契約管理課新庁舎整備室)

- 1 計画名称 敦賀市庁舎・消防庁舎建設基本計画（原案）
- 2 募集期間 平成30年6月1日（金）から19日（火）まで
- 3 募集方法
  - (1) ホームページから電子申請で提出
  - (2) プラザ萬象、各公民館に設置する意見回収箱へ提出
  - (3) 契約管理課新庁舎整備室へ提出
- 4 募集結果 同時期に開催しました市民説明会で頂いたご意見も含めて12名の方からご意見が寄せられました。  
【内訳】  
30代男性1名、40代男性2名、50代男性1名  
60代男性5名、70代男性2名、80代男性1名

貴重なご意見をありがとうございました。  
内容と対応は次頁のとおりです。

敦賀市庁舎・消防庁舎 建設基本計画（原案）

パブリックコメントの内容と当市の考え方

パブリックコメント	市の考え方
<p>基本理念①</p> <p>「市民の安全安心を確保した災害に強い庁舎」に関する意見</p> <p>【多目的スペースでの災害対応】</p> <p>1 F 多目的スペースについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の対応についてイス、テーブル等が災害時他の目的に転用出来ること</li> </ul> <p>【その他ご意見】</p> <p>熊本地震の経験をふまえ、最大限の知見・情報等を取り入れて、将来の災害に備えた防災拠点と市民の安全安心が出来る庁舎建設を要望する。</p>	<p>多目的スペースでの災害時の対応は、実施設計段階においてBCP（業務継続計画）の改定に反映できるよう取り組んでまいります。</p> <p>熊本地震の知見等を最大限取り入れ、市民の安全安心を確保した災害に強い庁舎となるように、建設を進めてまいります。</p>

パブリックコメント	市の考え方
<p>基本理念②</p> <p>「市民が利用しやすい親しみの持てる開かれた庁舎」に関する意見</p> <p>【多目的スペース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○多目的スペースもいいが、くつろげる多目的ホールも考えてほしい。</li> <li>○1 F 多目的スペースについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・なるべく広くしてほしい（現在より広くなるように）</li> <li>・展示会等多く行ってください</li> </ul> </li> <li>○庁舎に市民が使える多目的スペースを設置することは、一市民として大変望ましくありがたいと思っていますが、多目的となると、なにをするにも</li> </ul>	<p>新庁舎で整備を目指している多目的スペースは、市民が安らげる快適な空間として、休憩・懇談・展示のほかに、確定申告などの行政事務やギャラリー・交流イベント等の開催も可能なスペースとなるよう、整備を進めていきたいと考えています。</p> <p>市民の方が使いやすい多目的なスペースとなるよう、新庁舎が完成するまで運用面での検討も進めていきたいと考えています。</p>

使いにくいスペースになるのではという  
気がしますので今後ご検討をお願いし  
たい。

使用すると思われる市民の代表方々に  
意見を聞いて、少しでも有効な多目的  
スペースにしていきたい。

多目的スペースに憩いのスペースは考  
えておられるのでしょうか。

パブリックコメント	市の考え方
<p>基本理念③ 「人にやさしい環境にやさしいストレ スフリーな庁舎」に関する意見</p> <p><b>【駐車場】</b></p> <p>○有料パーキング反対 （市役所利用時は無料にしてほしい。 その他でとめる分には有料でもよい。 敦賀は車がないと生活できない）</p> <p>○立体駐車場の有料化の有無はいつご ろ決まるのか。</p> <p><b>【外観・屋根】</b></p> <p>○住民が親しみがもてるデザインとし てほしい</p> <p><b>【植栽・外溝】</b></p> <p>○屋上について市民に開放されるとの 事。緑化に努めて市民の憩いの場所と なるようご配慮いただきたい。</p>	<p>新庁舎完成後の来庁者駐車場の有料化 は、基本設計以降も引き続き検討を行 ってまいります。</p> <p>立体駐車場は、新庁舎建設工事期間中 は来庁者駐車場としての利用を、新庁 舎完成後は公用車用駐車場としての利 用を想定しています。よって、現時点 で立体駐車場を有料化する予定はあり ません。</p> <p>外観などのデザインは基本設計以降に 検討を進めてまいります。</p> <p>緑化については基本設計段階で具体的 に検討を進める予定です。</p>

パブリックコメント	市の考え方
<p>基本理念④ 「行政サービス提供のための機能性に優れ柔軟で効率的な庁舎」に関する意見</p> <p>【メンテナンス動線・スペース】</p> <p>○建設費のコストダウンを極力図り、諸設備関係内装仕上関係、外溝関係はメンテナンス性及び維持管理を重視し、市民・市財政の負担にならないよう要望する。</p> <p>【その他ご意見】</p> <p>○職員の働き易さ</p>	<p>建設費（イニシャルコスト）の縮減に努め、機器及び設備は維持管理やメンテナンスが容易に行えるよう、汎用品を採用します。</p> <p>職員にとって働きやすい庁舎を実現することで、新庁舎で提供する市民サービスの質的向上に繋げることができると考えています。</p>

パブリックコメント	市の考え方
<p>事業計画（事業費、事業スケジュール等）に関する意見</p> <p>【事業費】</p> <p>○財政の変化、計画書が必要 例 ・国、県の補助金 ・自己資金 ・市債 人口の推移からの収入（市税）</p> <p>○総額64億（㎡単価約60万、坪単価約180万）は妥当にも見えますが、全体的に見て総額が少ない気がいたします。詳細についての積み上げは今後のことと思いますが、再度ご検討をお願いいたします。</p>	<p>本基本計画における事業費財源の内訳は、国の補助金が約2億円、基金を含めた自己資金が約12億円、市債（市町村役場機能事業債等）が約50億円となっております。</p> <p>市では、今後の市税の減少を見込みつつ、庁舎建設等の大規模プロジェクトに係る経費を含めた中期財政計画を策定し、財政運営に取り組んでいます。新庁舎の事業費については、液状化対策の要否など基本設計段階において引き続き検討する項目がありますので、</p>

<p><b>【消防庁舎の工事スケジュール】</b></p> <p>○消防庁舎も同時期に建設および解体となるのか。消防活動に支障が生じないか。</p> <p><b>【階の構成】</b></p> <p>○総額64億円となっているが、議会の部分が広すぎるのではないか。私たちの生活に影響のある、窓口、執務室、相談窓口を充実すべき。</p>	<p>基本設計段階でも精査を行います。</p> <p>新庁舎は市庁舎・消防庁舎が一体となって整備を行いますので、同時期に建設と解体を行います。</p> <p>新庁舎建設中は現庁舎で業務を行い、解体中は新庁舎で業務を行いますので、いずれの期間にも消防活動に支障は生じません。</p> <p>議会スペースは適正な広さの議場のほか、議会活動に必須な諸室を精査したうえで4階への配置を計画しております。1階窓口についてはワンフロア集約連携サービスを、執務室についてはユニバーサルレイアウトを採用し、相談窓口はプライバシーに配慮した半個室型窓口等の設置により、窓口等の充実を目指してまいります。</p>
--	--

パブリックコメント	市の考え方
<p>その他のご意見</p> <p>○市民に親しみの持てる庁舎を目指すため、市内小・中・高校生及び一般市民を対象に各工程で出来る範囲での工事現場見学会。説明会を要望する。</p> <p>○情報発信を新庁舎で行うとのことでしたがこの説明会自体の情報発信のあり方はどうなのか。なぜ3ヵ所で行わないのか？なぜこんなに人が少ないのか？興味が無くて来なかったのではなく、情報が行き届いていないとは思わないか？</p>	<p>新庁舎が市民の皆様へ親しみをもっていただくために、工事現場見学会等の開催について検討してまいります。</p> <p>現敷地周辺の西地区・松原地区の方の参加を想定した1ヶ所と市内東西でそれぞれ1ヶ所開催することが適当と考え、3ヵ所での開催としました。</p> <p>開催にあたりましては、各地区への回覧文書の配布をはじめ、RCNでの番組放映やラジオでの告知、市ホームページ</p>

○市民の一人として私達がそして未来を担う子供達がほこりをもって語れる市庁舎になる事を期待しています。

○市民が入りやすい市役所にして下さい。

○工事にあたって業者選定にあたって出来る限り敦賀市に事務所のある業者に発注されるよう元請業者にご指導いただきたい。

ジでお知らせしております。

ご期待にそえるよう、引き続き取り組んでまいります。

市民が利用しやすい庁舎となるよう、取り組んでまいります。

工事については地元業者優先で発注する方針です。また、下請負については、元請業者に対してできる限り、地元業者を選定いただくよう配慮をお願いしてまいります。